

空間の位置ベクトル

空間においても、基点 O を定めておくと、点 A の位置は $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ というベクトル \vec{a} で表す。この \vec{a} を、 O を基点とする点 A の位置ベクトルといい、点 A を _____ で表す。

空間ベクトルにおいても、位置ベクトルについて、以下のことが成り立つ。

● 位置ベクトルの性質 ●

① 2点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ に対して、 $\overrightarrow{AB} = \vec{b} - \vec{a}$

② 2点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ に対して、線分 AB を $m:n$ に内分する点を $P(\vec{p})$ 、外分する点を $Q(\vec{q})$ とすると、

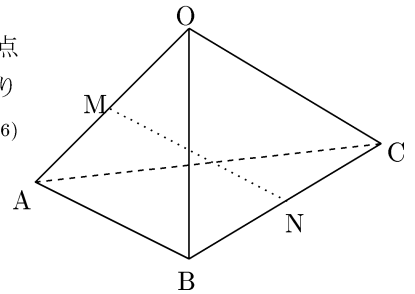
$$\vec{p} = \frac{n\vec{a} + m\vec{b}}{m+n}, \quad \vec{q} = \frac{-n\vec{a} + m\vec{b}}{m-n}$$

③ 3点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$ を頂点とする $\triangle ABC$ の重心を $G(\vec{g})$ とすると、

$$\vec{g} = \frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}}{3}$$

問題 1 右の図のような四面体 $OABC$ において、辺 OA , BC の中点を、それぞれ、 M , N とするとき、 $\overrightarrow{AB} = \overrightarrow{OC} = 2\overrightarrow{MN}$ が成り立つことを証明せよ。

(吉教科書 p.58 問 6)



問題2 四面体 ABCD において、次の3点 P, Q, R は一致することを証明せよ。(吉教科書 p.58 問7)

辺 AB, CD の中点を結んだ線分の midpoint P

辺 AC, BD の中点を結んだ線分の midpoint Q

辺 AD, BC の中点を結んだ線分の midpoint R

=====

[MEMO]